



令和元年 11 月 20 日

三原市黒谷地区に残る浅野家献上茶の復活に向けて 地域の方と学生が煎茶の手もみを学びます

三原市大和町黒谷地区の地域団体「まほろばくろたに」と文学研究科 伊藤奈保子准教授、文学部の学生のチームで取り組む「楽しゅう 飲みん茶い」は、三原市黒谷地区に残る浅野家献上茶の復活に向けて、地域の方と学生が煎茶の手もみを学ぶ講習会を開催いたします。

講習会は、講師として京田辺市にある京田辺茶手揉技術保存会の山下新貴氏と渡邊博文氏を迎え、地域の方とともに広島大学文学研究科伊藤研究室の学生や森戸国際高等教育学院の留学生など 18 人が煎茶の手もみに挑戦します。

この取り組みは、今年度からスタートした「広島大学地域の元気応援プロジェクト」のひとつとして実施します。本プロジェクトは、学生・教員・地域団体の 3 者でチームを組んで、地域から提案があった地域課題の解決や地域活性化をめざす取り組みを、広島大学が支援するものです。

記

日時：11 月 24 日（日）10:00～15:30

場所：和氣事務局長宅

（三原市大和町下草井）

概要：

10 時～10 時 30 分	開会あいさつ・講師紹介
10 時 30 分～12 時	手もみ煎茶技術講習
12 時～13 時	昼食・休憩
13 時～14 時 30 分	手もみ煎茶技術講習
14 時 30 分～15 時	煎茶乾燥・茶畑見学・茶樹育成指導
15 時～15 時 30 分	手もみ煎茶試飲

【お問い合わせ先】

大学院文学研究科 伊藤 奈保子

Tel : 082-424-6661

E-mail : itona@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1 枚（本票含む）